
温湿度データロガー取扱説明書

モデル: TFC-9606DL

【ソフトウェア設定手順】

1. 本体背面の電池カバーを開け、単 4 形乾電池（1.5V）を 2 本正しく挿入し、カバーを閉めてください。
2. 「9606DL ドライバー（setup.exe）」をダウンロードし、USB ケーブルでロガーをパソコンに接続します。
3. 「JP-9606DL.application」を起動し、正しい COM ポートを選択して「Open COM」をクリックします。
4. 「Find SN」をクリックすると、機種名・シリアル番号・ソフトウェアバージョンが表示されます。
※複数の COM ポートが表示される場合は、順にクリックして「Find SN」を押し、シリアル番号が表示されるポートを選んでください。
5. 「Set Time」をクリックしてパソコンの時間と同期し、続いて「9606 Time」をクリックしてソフトウェアとロガーを同期してください。
6. 「Rec On/Off」で ON を選択し、サンプリング間隔（初期値：10 秒）と遅延時間（初期値：1 分）を設定後、再度「Rec On/Off」を選んで設定を完了します。
※遅延時間とは、設定完了から記録開始までの待機時間を意味します。遅延が不要な場合は無視してください。
7. REC アイコンが点滅すれば、記録が開始されたことを示します。

【記録データのダウンロード手順】

1. ロガーをパソコンに再接続し、「JP-9606DL.application」を起動します。
2. 正しい COM ポートを選び、「Find SN」をクリックしてください。（ソフトウェア設定手順 #3 と #4 を参照）
3. 「Read Log」をクリックすると記録データがダウンロードされます。進行状況が 100%になると完了です。
4. 「Data」をクリックするとデータ画面が表示され、最大 6,000 件の温度・湿度データ、最大値、最小値、平均値をリスト表示できます。
5. 「Plot」を選択すると、最大 6,000 件の温度・湿度データをグラフで表示できます。
6. 「Back」をクリックするとメイン画面に戻ります。

【データの保存と出力】

■ PDF 形式で保存：

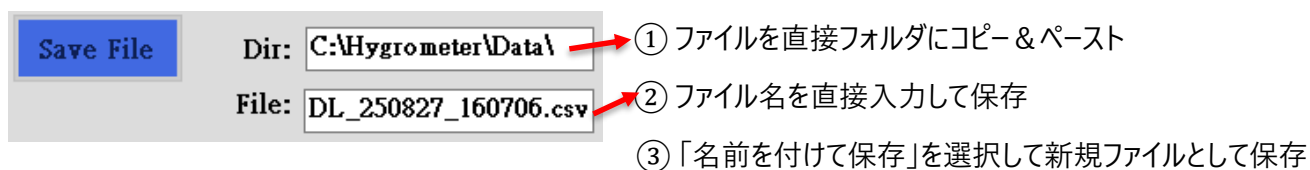
「Print to File」にチェックを入れ、「Microsoft Print to PDF」を選択し、「Print」をクリックすると PDF 出力が可能です。

■ 印刷：

「Print」をクリックすると、温度・湿度の概要とグラフを印刷できます。

■ CSV 形式で保存：

記録データを CSV 形式で保存する場合は、以下のいずれかの方法を使用してください：



【データ消去】

記録データを消去する場合は、パラメータ 1 で [Yes] を選択し、[Clear Data] をクリックしてください。

【ロガー画面での機能表示】

Disp Mode セクションで希望する機能を選択し、[Disp Mode] を押すと、選択した機能がロガー画面に表示されます。

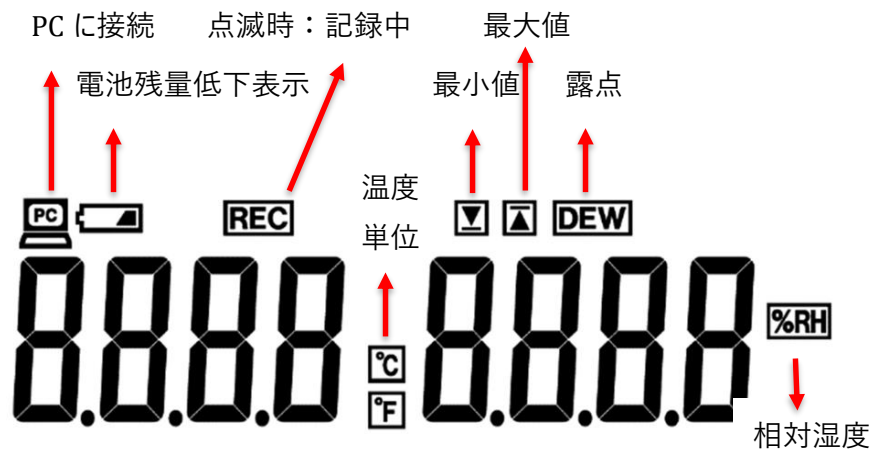
■ 温度単位切替： [Set C/F] を押して摂氏 (°C) または華氏 (°F) を選択できます。即座に切り替わります。

【注意事項】

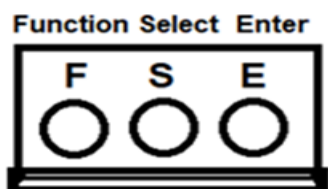
- 記録件数が 6,000 件に達すると、自動的に記録が停止します。継続するには、必ずデータをダウンロードして消去してください。上書き保存はできません。
- ソフトウェアを使用して設定を行う際は、必ずパソコンの時間とロガーの時間を同期してください。
- 本体側で設定できるのはサンプリング間隔のみです。それ以外の機能はソフトウェア接続が必要です。

【本体の操作手順】

画面表示



背面キーの説明



■ F (Function) :

温度・相对湿度／温度・露点／最大値／最小値／日付／時刻／サンプリング間隔設定の順に切り替えます。

■ S (Select) :

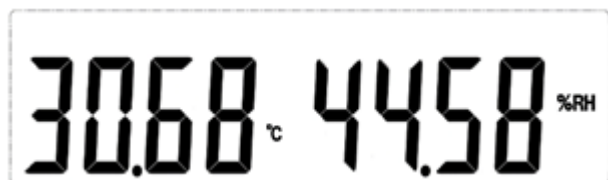
サンプリング間隔（秒または分）のみを選択可能です。

■ E (Enter) :

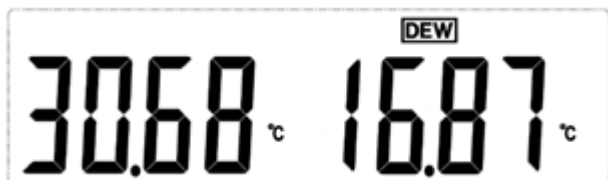
希望するサンプリング間隔を選択後、[E] を押して確定します。

画面表示の概要

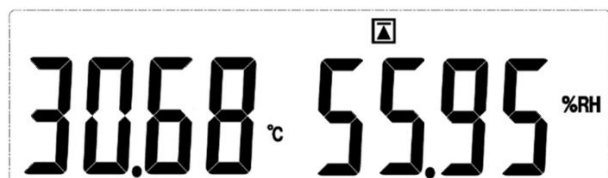
・**温度と相对湿度**：現在の温度と相对湿度を表示します。



・温度と露点：現在の温度と算出された露点を表示します。



・最大温度・湿度値：記録された温度と相対湿度の最大値を表示します。



・最小温度・湿度値：記録された温度と相対湿度の最小値を表示します。



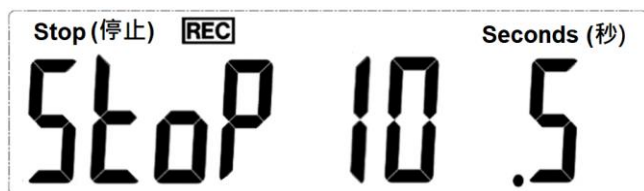
・日付（YYYY/MM/DD）：現在の日付を YYYY/MM/DD 形式で表示します。



・時刻（24 時間形式：時・分・秒）：現在時刻を 24 時間形式（時・分・秒）で表示します。



・**サンプル数と単位（分または秒）**：サンプリング間隔（数値 + 秒または分）は、本体背面にある [S] ボタンで選択し、[E] ボタンを押して確定してください。（なお、この設定はパソコンのソフトウェアから行うことができます。）



・**サンプリング開始遅延**：この機能はパソコンのソフトウェアからのみ設定できます。

※記録一時停止、遅延開始はソフトウェアからのみ設定可能です。



・**サンプル数と時間単位（分または秒）**：収集されたサンプル数と対応する時間単位を表示します。

